



平成 20 年 8 月 11 日
株式会社シノケングループ
代表取締役社長 篠原 英明
(J A S D A Q ・ 8 9 0 9)

平成 21 年 3 月期 第 1 四半期決算短信（連結）参考資料

TOPICS

連結売上高：第 1 四半期売上高は、前年同期比 125%と増収を達成。
バランスシートの圧縮が進み自己資本比率は 22.0% (前年同期 18.4%)と大幅に改善。

1. 第 1 四半期実績（連結）の概要について

売上高につきましては、不動産販売(投資)事業における個人向け及び法人向け案件ともに、概ね堅調に推移しました。一方、損益面につきましては、新規事業を踏まえた増員による人件費の増加のほか、販売促進や入居促進策等、積極的な広告宣伝活動を実施した結果、販管費が増加したことを主因として、前年同期を下回る結果となりました。

【単位：百万円】

	平成 21 年 3 月期 第 1 四半期【実績】	平成 20 年 3 月期 第 1 四半期【実績】	達成率 (%)
売上高	4,929	3,944	125.0
営業利益	163	51	
経常利益	232	102	

2. 貸借対照表について（連結）

不動産市況の変化に柔軟に対応し、在庫ならびに借入金の圧縮に努め、財務体質の改善を進めてまいりました。その結果、自己資本比率は前年同期の 18.4%から 22.0%へと大幅に改善しました。

【単位：百万円】

	平成 21 年 3 月期 第 1 四半期実績	平成 20 年 3 月期 第 1 四半期実績	前年同期 増減額
現金及び預金	911	880	31
不動産事業未収入金	1,980	1,487	493
販売用不動産	3,874	5,830	1,956
不動産事業支出金	10,514	12,201	1,687
資産合計	22,914	25,685	2,771
短期借入金・社債	10,450	12,299	1,849
長期借入金・社債	5,753	6,110	357
負債合計	17,877	20,948	3,071
純資産合計	5,037	4,737	300
自己資本比率	22.0%	18.4%	3.6%

36 億円の在庫圧縮

22 億円の
有利子負債圧縮

財務体質の改善

(注)主要な科目のみ記載しております。

3. 今後の見通しについて

通期の見通しにつきましては、概ね計画通りに進捗しており、平成 20 年 5 月 16 日に開示しております業績見通しに変更はありません。

以上